

次世代エネルギー社会の「エネルギーストレージ」第4回研究会 — 水素エネルギーの社会利用展望 —

【日時】平成26年9月5日(金)13:00~17:00 (参考:幹事会 9/6 9:30~14:00)

【会場】千代田化工建設株式会社 子安オフィス・リサーチパーク

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町三丁目13番地

最寄駅: JR京浜東北線新子安駅、京浜急行線京急新子安駅より徒歩10分

<http://www.chiyoda-corp.com/company/access/koyasu.html>

【主催】化学工学会 戦略企画センター 次世代エネルギー社会検討委員会

【共催】化学工学会 材料界面部会、バイオ部会、熱工学部会、化学装置材料部会、粒子・流体プロセス部会、エレクトロニクス部会、エネルギー部会

【開催趣旨】当委員会では不安定な再生可能エネルギーや未利用排熱の「エネルギーストレージ・エネルギーキャリア」を次世代エネルギー社会において重要な技術と捉え、研究テーマの1つとして検討しております。4回目の本研究会ではエネルギー貯蔵媒体としての水素に焦点を当て、水素社会の展望、燃料電池自動車の動向に関する講演会、そして千代田化工建設(株)が開発されたSPERA水素を用いた水素供給事業のデモプラント[1]の見学会を行い、水素の社会利用の展望を俯瞰いたします。奮ってご参加ください。

[1] SPERA水素 千代田の水素供給事業 <http://www.chiyoda-corp.com/technology/spera-hydrogen/index.html>

化学工学会次世代エネルギー社会検討委員会委員長 加藤之貴(東工大)

*化学工学会次世代エネルギー社会検討委員会:H24に発足した当委員会では、化学工学を軸足とした専門家集団として、エネルギーの技術や選択肢にかかる情報や論点を網羅的に整理し、次世代エネルギー社会に適したエネルギー技術の利用可能性と研究課題について論理的整合性、客観性の高い議論の場を提供していきます。得られた技術情報は再利用可能な形で整理し、個人・組織・社会のエネルギーとの関わり方の指針として提供する産学公民への情報発信を目指しております。部会ヒアリングを通して、手始めに、テーマ1: エネルギーストレージ、テーマ2: エネルギーシステムの新設・保全・診断・運用・更新を選定し検討を進めております。

プログラム

12:30~13:00 受付

13:00~13:10 開会挨拶

13:10~14:00 講演(1)「水素エネルギーの位置づけと導入見通し」

柴田善朗氏、日本エネルギー経済研究所 新エネルギー・国際協力支援ユニット 新エネルギーグループ 兼 計量分析ユニット 需給分析・予測グループ 研究主幹

14:00~14:50 講演(2)「燃料電池自動車の商業化に向けて～技術開発と市場開発～」

長谷川卓也氏、日産自動車株式会社 総合研究所 シニアイノベーションリサーチャー

15:00~16:40 見学「SPERA水素を用いた水素供給事業デモプラント」

中田真一氏、千代田化工建設株式会社
水素チェーン事業推進ユニット シニアアドバイザー
安井 誠氏、同社、技術開発ユニット ゼネラルマネージャー

16:40~17:00 総合討論:水素エネルギーの社会貢献性と課題

17:00 閉会

18:00-19:30 意見交換会(5,000円程度)

【参加定員】 30名(先着順を基本とし、応募者多数の場合は化学工学会個人、法人会員、部会賛助会員を優先させて頂き、8/26までに参加可否のご返事を事務局より連絡します。)

【参加方法】 参加申込は電子メールにて madoka@nr.titech.ac.jp 宛にご氏名、氏名フリガナ、所属、化学工学会会員区分、化学工学会所属部会、電子メールアドレス、連絡電話番号、会議 参加/欠席、意見交換会 参加/欠席、を表題「次世代エネルギーストーリー」として8月25日(月)17:00までにご連絡願います。

【参加費】 化学工学会 個人、法人会員、部会賛助会員:無料
非会員:10,000円

【お問合せ】 化学工学会 次世代エネルギー社会検討委員会事務局
(東京工業大学原子炉工学研究所加藤研究室) Tel 03-5734-2967
yukitaka@nr.titech.ac.jp

会場案内

子安オフィス・リサーチパーク

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町三丁目13番地

最寄駅: JR京浜東北線新子安駅、京浜急行線京急新子安駅より徒歩10分

<http://www.chiyoda-corp.com/company/access/koyasu.html>

